

創立40周年を迎えて

本年度、本校は創立40周年という節目の年を迎えることができました。これもひとえに、長年にわたり本校を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、そして卒業生の皆様のお陰であり、深く感謝申し上げます。

この40年間、本校は「元気、根気、やる気、本気」の学校教育目標のもと、時代の変化に対応しながら、常に生徒の可能性を最大限に引き出す教育を目指してまいりました。

令和7年度をスタートするにあたり、本校生徒には中学校の3年間でこういう生徒に成長してほしいという『愛川中原中学校の目指す生徒の姿』を示しました。

『愛川中原中学校の目指す生徒の姿』

- 自ら考え、主体的に行動できる生徒
- 言葉を大切にし、相手の良さを認め合いながら互いに成長し続けようとする生徒
- 失敗を恐れず粘り強く課題に取り組み、自分の可能性を信じて自らを高めようとする生徒

上記の資質・能力を育成するために、日々の授業はもとより、学校行事や生徒会活動、部活動など様々な教育活動を行ってまいります。

また、昨年度に引き続き、『インクルーシブな学校づくりの推進』を継続し、生徒一人ひとりに寄り添う支援、居場所としての学校づくり、インクルーシブ教育の推進と丁寧な教育相談に取り組んでいきます。具体的には、みんなの教室『かたくり教室』を活用し、生徒一人ひとりの実情にあった支援を行います。「教室に入るのがちょっとしんどいな」「しばらく一人でエネルギーを充電したいな」という生徒がゆっくりと休息したり、安心して自分自身と向き合うためのスペースです。こうした環境を整えていくことで、誰にとっても学校が居場所となるようにしていきたいと考えています。

どうしたらみんなが気持ちよく学校生活を送ることができるのか、どうしたらみんなが参加できるのかを、生徒と先生と一緒に考え、工夫していきたいと思えます。

これらの目標を実現させるためには、学校だけでなく、保護者の皆さまや地域の皆さまと共に連携し合っていくことが大切だと考えます。保護者の皆さまとは細やかに連絡を取り合いながら、また地域の皆さまとの連携も大切にしながら教育活動を進めてまいります。生徒の安心・安全を最優先に考え教育活動を進めていきますので本年度もご理解とご協力・ご支援を、どうぞよろしくお願い致します。



令和7年 4月

愛川町立愛川中原中学校 校長 中村 慎輔